

非常警報設備試験結果報告書

試験実施日 年 月 日

試験実施者

住 所

氏 名

用 途	() 項 ・	収容人員	名
-----	------------	------	---

延べ面積	m ²	階 数	地上	階	階	階
------	----------------	-----	----	---	---	---

非常ベル・自動式サイレン	項目	設置台数	型 式	定 格 電 圧		
	機器			AC (V)	DC (V)	
	操作部					
	起動装置					
	表示灯					
	音響装置					
	複合装置					
一体型						

放送設備	増幅器	型式		定 格 電 圧		定 格 出 力			
				AC	V	W			
				DC	V				
	操作部	放 送 区 分			回 線 数				
	一斉			階別等選択可能					
		配線方式	型 式	スピーカーの種類		音 圧		施 設 方 式	
スピーカー	2線式	ホーン型	個	L級	個	L級	dB	壁掛型	個
	3線式	コーン型	個	M級	個	M級	dB	埋込型	個
		その他	個	S級	個	S級	dB	その他	個

起動装置（自動火災報知設備を除く。）	押しボタン 非常電話 その他 (個)
--------------------	---

試 験 項 目	種 別 ・ 容 量 等 の 内 容	結果
---------	-------------------	----

外 観 試 験	増幅器・ 操作部・ 遠隔操作 器	設置場所		
		周囲の状況・操作性	———	
		設置状況	———	
		構造・性能	———	
		操作部	床面からの高さ	m
	予備品等	———		

試験項目		種別・容量等の内容						結果					
外 観 試 験	電 源	常 用 電 源		V									
		非 常 電 源 の 種 別		非常電源専用受電設備・蓄電池設備									
	起 動 装 置 ・ 非 常 電 話	設 置 場 所 等		————									
		構 造 ・ 性 能		————									
		非 常 電 話 収 納 箱		————									
	表 示 灯 ・ 標 識 板	設 置 場 所 等		————									
		構 造		————									
	ベル ・ サイレン ・ スピーカー	設 置 場 所 等		————									
		構 造		————									
	機 能 試 験	増幅器 ・遠隔 操作器 ・操作 部及び 複合装 置	階 (系統)								—		
回 路 選 択 試 験													
起 動 装 置 試 験			非 常 ベ ル ・ 自 動 式 サ イ レ ン										
			放 送 設 備										
			非 常 電 話										
音 響 装 置 試 験 (dB)			鳴 動 方 式 試 験										
			作 動 試 験	ベ ル ・ サ イ レ ン									
				ス ピ ー カ ー	L 級								
					M 級								
S 級													
回 路 短 絡 試 験													
非 常 電 源 試 験			電 源 の 自 動 切 替 機 能		————								
			端 子 電 圧 ・ 容 量		V						AH		
一 般 放 送 停 止 試 験													
備 考													

備考1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 選択肢のある欄は、該当する事項を○印で囲むこと。

3 結果の欄には、良否を記入すること。

4 非常電源（内蔵型以外のもの）及び配線についての試験結果報告書を添付すること。

5 操作盤が設けられているものにあつては、操作盤についての試験結果報告書を添付すること。